

静岡学園

磨いてきた対応力とチーム力を示し静岡の頂点へ

チームが目指すのは、相手の特徴を捉えたオフェンス、ディフェンスをコートの中で表現しながら試合の流れを掴んでいくバスケ。一人ひとりがハードワークを怠らないことはもちろん、頭脳を駆使して展開していくスタイルが魅力だ。今年、長身の選手も多く、インサイド、アウトサイドどちらからでも攻撃を仕掛けられる強みを持つ。「その使い分けを試合の中で臨機応変に行うことができれば」と近野監督は言う。

総体県大会は僅差で敗れ、8強進出はならなかった。「攻守ともに個々に頼り過ぎ、チームとして戦えなかった反省がある」と味岡キャプテン。冬に向けて、もっと「コミュニケーションを取りながら声で改善できる場面を増やしていくことが大事」と話す。総体後は、これまで以上にコート内外での充実した対話も増え、アイデアを出し合うことでトレーニングの質は高まってきている。目標の原則に向けて、ここからさらに成長を加速させていく。



MEMBER

No.	氏名	学年	身長	出身校	No.	氏名	学年	身長	出身校	No.	氏名	学年	身長	出身校
0	久保蒼真	3	176	静岡学園	14	大長真士	2	169	中島	64	味岡大斗	3	181	吉原二
5	五條漱史	2	182	吉田	18	石井蓮音	1	173	長岡	73	山下敬太	3	175	静岡学園
7	内山直陽	2	188	末広	25	山田伊吹	3	171	静岡学園	77	小野田礼輝	2	190	観山
8	鈴木麻也	1	181	静岡学園	32	水上陽向	1	181	清水六	91	細澤慧太郎	1	183	観山
10	清久春樹	1	174	初倉	41	滝井蓮也	3	173	大井川	95	中澤和雅	1	172	静岡学園
11	渡邊晃	3	184	岩松	44	小永井優磨	2	183	富士川一	96	金城光史朗	3	185	飯田

引率教諭/出木美沙緒 コーチ/近野修 アシスタントコーチ/山田圭介・植木篤・市川瑛
マネージャー/鍋田里利香・藤田梨瑠 部員数/48名(3年9名・2年19名・1年20名)

主な戦績

令和5年度ウインターカップ県予選 ベスト8 令和5年度新人戦県大会 ベスト8
令和6年度総体県大会 ベスト16

キャプテンに聞く! チームなんでもトピックス

モテモテ度
ナンバーワン

大長真士(2年)

静岡といえば、どうしても目立ち、そしてモテるのがサッカー部。そんな中、彼はバスケット部も負けじと積極的に声をかけてアプローチしています

ギャグセンス
ナンバーワン

三宅航(2年)

ダイアン津田さんの「ゴイゴイスー」を武器にしている。何かしらギャグを挟んでくるのですが、困ったらとりあえず「ゴイゴイスー」で乗り切っています

頭脳
ナンバーワン

久保蒼真(3年)

ガードを務める選手なのですが、ふとした瞬間に「すごい考えてるな!」「頭使ってるな!」というプレーを見せてチームを助けてくれます

監督の口癖

僕が好きな監督の口癖は「料理しろ!」という言葉。相手のプレーを読み、どう思い描いた通りに抑えて勝つか、という意味なのですがさすがに近野先生。カッコいいっす。

CAPTAIN VOICE



味岡大斗 3年生

僕たちは本気で県制覇を目指しています。リバウンドやルーズボールといった意識ひとつで変わるプレーの強度をさらに上げていくことはもちろん、頭を使って考えたことをコートで表現していくことも大切にしています。攻守ともに、個ではなくチームとしてのレベルを高めて、冬に挑みます。

バスケット部

行きつけのラーメン屋「魂心家」。スープを飲み干すともらえる「まくり券」を22枚集めると「家系最強」とプリントされたTシャツをもらえます。僕たち、結構みんな持っていて練習時に積極的に着用しています